

JAL退職者交流集会報告④ 以下のQ&Aは、7月29日のJAL退職者交流集会における荒木克巳氏と丸山巖氏の両OB機長による講演記録を、読みやすく整理し加筆補正したのですが、テーマごとに5回に分けて掲載します。

④新規採用・訓練の中断について。

質問があと二つほどございます。一つは、経営が新規採用を控えています。また、訓練を中断しています。そのことに関してどうお考えでしょうか。

(荒木さん)

かつて私は、職制の片隅にいたんですけれども、そのときは乗員計画を立て、訓練生を募集し、採用するという職場にいました。かつて日本航空がパイロットに航空機関士業務を担わせるセカンドオフィサー制度を導入した時に、他社と比べて副操縦士への昇格や機長昇格が遅くなるという理由で新人募集では日航は不人気でした。

1982年の羽田沖事故の後では、再発防止策と称して機長昇格に当たって、いくつもの過剰な関門を設けて、落とすための手立てをいっぱい作り、会社の言いなりになる乗員に仕立てよう、というような時代がありました。機長昇格が他社より遅れるということはすぐに知れ渡ってしまう業界ですから、結果として航空大学校卒業生の採用数が減った時期がありました。このような過去の経験から考えて、現在の状況、即ち訓練生を解雇する、あるいは地上職に職変させる、訓練生の新規採用を止めるということは、ちょっと先を考えると当然応募者が減るであろう、ひいては優秀なパイロット要員を採用することが難しくなるであろうということは明らかです。

私から見ると、この会社は、この先どういうことをやっていく積りなのだろうかと心配です。ともかく、人が余っていれば切る。儲からないところは路線を止める。飛行機はどんどん減らしていく。機材は必要なときに買うこともできますが、人員は必要なときに雇ってもすぐには役に立たないのです。こんなことで、将来どうやってカネを儲けるのかなと不思議に思っています。とんでもないハナシです。

(丸山さん)

さっきもいろいろ現場からの報告ということでありましたよね。整備、客乗、運航の現場からもいろいろ報告がありましたけれども、きちんとした教育を受けて、きちんとした処遇を受けた人が仕事をすることが大事で、しかも、経験が必要です。どこの職種でもそうでしょうけど、特に飛行機を飛ばすなんていうことについては、どこかの人をちょっと連れてきて、「やってくれ」なんてわけにはいかないのです。

仲のいい新聞記者と話し合っていて、俺が「機長の給料が高いなんて中傷する記者もいるけど、とにかく、あなたと俺が仕事を替わってみようよ。お前さんは明日からジャンボの

キャプテンで、俺は新聞記者をやる。ところで、俺の書いた記事を読んで即死する奴はまずいないだろう。とんでもない記事を書いたとしても、その記事を読んだために即死する人はいない。世をはかなんで、挙げ句の果てに死ぬ人はいるかも知れないけど、即死はいないだろう。でも、お前さんは、初便から全員を殺すぞ、何にも教育受けなくてヒコーキ飛ばしたらそうなるぞ」と冗談を言ったことがあります。その記者は良識ある人でしたから、「そりゃ、そうなるわな」と笑いながら一応納得したようですが、悪意を待った連中から見れば、人のやっている仕事はとかく楽な稼ぎに見えるのでしょう。

実際には、教育をきちんと受けて、経験も積んだ人たちが飛行機を飛ばしているんです。パイロットだけじゃないですよ。整備の人もそうですよ。キャビンの人もそう、搭載の人もそう、あらゆる人が経験を積んでいなきゃいけない。それなのに、訓練を中断しちゃったらどうなるんですかね。技術の伝承ができなくなっちゃいます。それから、荒木さんが言ったようにJALに人が来なくなっちゃいます。

評判が悪いから、さっきもハナシがありましたね、人材がどんどん流出している。それでどうやってこの航空会社を継続していくのでしょうか。あと何年か経ったら、何年も経たなくても、人が居なくなっちゃうんだから、そうするとどこから雇ってこなくてはならない。雇ってきたからって、すぐには使えないんです。結局、ライセンスを持ったような人とか、経験を積んだ人を連れてくる。同じじゃないですか。同じどころか、しかも日本航空独自の教育を受けていないから、訓練をやり直さなければいけないわけでしょう。こりゃとんでもないことです。俺はやったことないから分からないんだけれども、製造業なら稲盛流でうまくいくのかも知れませんね。「どうも変な製品作っちゃったようですよ、ごめんなさい」って、リコールかなんかやりゃいいかもしれないけど、飛行機の場合は、フライトは、リコールってわけにはいかないんです。そういう意味からも安全は航空会社の基盤なんです。適切な人材を教育して、適切な人員を配置して、飛行機をきちんと飛ばすということが必要ですから、教育の中断なんて、おおよそ考えられない暴挙だと思います。